

スレート波板と木質系セメント板の組合せによる屋根耐火認定

2018.02.07

No.	認定番号	認定を受けた構造方法等の名称	申請者	葺き材	防水材	野地板		たるき	備考
						下張材	上張材		
1	FP030RF-9258 平成14年5月31日	木毛パーライトセメント板 野地板金属板又は繊維 強化セメント板葺屋根	全国木質セメント板 工業会	金属板、繊維強化セメント板 不燃材料とする	アスファルトルーフィング 17kg品以上	—	準不燃第2032号 木毛パーライトセメント板 かさ密度 0.5以上 厚さ 25,30,40,50mm	C-100×50×20×2.3 mm以上 取付間隔606mm以下	
2	FP030RF-0282 平成20年4月24日	スレート・ロックウール吸 音板裏張硬質木毛セメ ント板表張／軽量鉄骨 下地屋根	山陽ボード(株)、日化 ボード(株)、興亜不燃 板工業(株)、秋田木 毛セメント板(株)、(株) 北日本ダイエイ	JISA5430 波形スレート 留付金具 十文字穴付きタッピンねじ ドリリングタッピンねじ チャンネルホルト又はフックホルト	JISA6005 アスファルトルーフィング 1500g/㎡以下公称厚さ1.7mm以下 JISA6008 合成高分子系ルーフィング 厚さ1.0mm以下 JISA6013 改質アスファルトルーフィングシート 厚さ2.0mm以下 JISA6111 透湿防水シート 厚さ0.45mm以下	JISA6301 ロックウール吸音板 密度 500kg/㎡ 厚さ 9,12,15,25mm	JISA5404 硬質木毛セメント板 密度 1.0～1.4kg/cm ³ 厚さ 20,25,30mm 金属ジョイナーあり又はなし 厚さ 0.27mm以上	C-100×50×20×2.3 mm以上 (耐火被覆材:25mm以 上必要) 取付間隔606mm以下	下張材と上張材の 複合板とする場合 は、ウレタン系樹脂 又は酢酸ビニル系 樹脂接着剤200g/ ㎡以下(有機質量)
3	FP030RF- 0151,0153, 0155,0157 平成18年8月15日	粘土がわら・硬質木毛セ メント板・イソシアヌレート 保温板表張／軽量鉄骨 下地屋根	山陽ボード(株)、日化 ボード(株)、興亜不燃 板工業(株)、秋田木 毛セメント板(株)、	JISA5430 波形スレート 留付金具 JISB1125 ドリリングタッピンねじ 呼び径φ4.0×長さ40mm以上 留付間隔300mm以下	JISA6005 アスファルトルーフィング 1500g/㎡以下 JISA6008 合成高分子系ルーフィング 厚さ1.5mm以下 JISA6013 改質アスファルトルーフィングシート 厚さ2.5mm以下 なし	JISA6301 イソシアネート保温材 密度 40kg/㎡以下 厚さ 50mm	準不燃材料QM-9701 硬質木毛セメント板 密度 0.86(+0.04、-0)g/㎡ 厚さ 20mm以上	C-100×50×20×2.3 mm以上 (耐火被覆材:25mm以 上必要) 取付間隔606mm以下	下張材と上張材の 複合板とする場合 は、ウレタン系樹脂 又は酢酸ビニル系 樹脂接着剤200g/ ㎡以下(有機質量)
4	FP030RF- 0042,0044,0046, 平成15年8月12日	硬質木毛セメント板裏張 ／粘土がわら屋根	日化ボード(株)、興亜 不燃板工業(株)、秋 田木毛セメント板(株)	JISA5430 波形スレート 留付金具 JISB1125 ドリリングタッピンねじ 呼び径φ3.9×長さ40mm以上 留付間隔450mm以下	JISA6005 アスファルトルーフィング 1500g/㎡以下 JISA6008 合成高分子系ルーフィング 厚さ1.5mm以下 JISA6013 改質アスファルトルーフィングシート 厚さ2.5mm以下		準不燃材料QM-9701 硬質木毛セメント板 密度 0.88Mg/㎡以上 厚さ 20mm以上	C-100×50×20×2.3 mm以上 (耐火被覆材:25mm以 上必要)	
5	FP030RF-0099 平成16年10月20日	粘土がわら・硬質木片セ メント板・フェノール フォーム保温板表張／ 軽量骨下地屋根	ニチハ(株)	JISA5430 波形スレート 平成12年建設省告示第1400号 留付金具 JISB1125 ドリリングタッピンねじ 呼び径φ3.9×長さ60mm以上 留付間隔450mm以下	ゴムアスファルトシート 2000g/㎡以下 厚さ2.0mm以下 JISA6005 アスファルトルーフィング 1500g/㎡以下 JISA6008 合成高分子系ルーフィングシート 厚さ1.5mm以下 JISA6013 改質アスファルトルーフィングシート 厚さ2.5mm以下	JISA9511 フェノールフォーム保温板 密度 27kg/㎡以上 厚さ 15～75mm	JISA5404 木質系セメント板 準不燃材料QM9706 硬質木片セメント板 密度 0.90Mg/㎡以上 厚さ 18mm～25mm	JISG3101 C-100×50×20×2.3 mm以上 取付間隔607mm以下	下張材と上張材の 複合板を使用す る。 複合板は、酢酸ビ ニル系樹脂接着剤 塗布量250g/㎡以 下(有機質量90g/㎡ 以下)

※たるきへの耐火被覆は、平成12年建設省告示第1399号「耐火構造の構造方法を定める件」第4三三に該当する場合は耐火被覆しなくてもよい。

二 床面からはりの下端までの高さが4m以上の鉄骨造の小屋組で、その直下に天井がないもの又は直下に不燃材料又は準不燃材料で造られた天井があるもの